



今年も園のこいのぼりが元気いっぱい空を泳いでいます。

木々の若葉はやわらかく、5月の風にさわさわと揺らめいています。園庭のミカンの木にはつぼみがいっぱい、よく見ると柑橘系の葉を食べる怪しげな虫の姿も。手作り花壇には昨年植えた2種類のハーブがもりもりと育ってきています。(来園の際、良かったら摘んでいってください。)

様々な生き物が生き生きと活動する季節です。子供たちも幼稚園での活動を本格化する季節となりました。

今年も元気に泳いでいます



子供たちの手作りこいのぼり

鳩山幼稚園の読書活動 —よみきかせのすすめ—



にじ組は幼稚園での絵本の貸出が始まりました。5月11日からはさくら組も絵本の貸出が始まります。先日のPTA総会でもお願いしましたが、今年度も読み聞かせ等読書活動に力を入れていきたいと考えています。その際、絵本ノートのお家の人の“ひとこと”欄への記入のお願いをしました。昨年度は“ひとこと”欄へ読後の子供たちの様子や感想、お家の人の感想などたくさん書いていただくことができました。昨年度のうちに紹介したかったのですが、様々な関係で紹介できなかったので今回いくつか紹介させていただきます。

- ・声に出して読むと、まだ少しとどろしいところもあるので、本当に理解できたのかな?と思いましたが、静かに音読していたので感心してしまいました。
- ・私がですが、子供の頃に読んでいた「こまったさん」すっかり忘れていましたが、娘が借りてきてとても懐かしかったです。時が経ち同じ絵本を子供が選んできて、なんだか嬉しかったです。
- ・「もったいないばあさん」を読んでいて“もったいない”という言葉の意味を何となく理解したようで、「〇〇したらもったいないよね。」と言って〇〇にいろいろな言葉を当てはめてお話していました。
- ・まゆ玉(祭り)の勉強をしてきたら、カイコの本を借りてくる姿に正直びっくりしました。興味を持ったことを自分なりに知識を深めたいと思ったのか……。その姿勢をそのまま素直な気持ちで吸収していけると母は嬉しいです。成長をしていると感じる日々です。
- ・本を読むのが楽しくなったみたいで、私に読み聞かせをしてくれました。にじ組さんが読んでくれるから自分でも誰かに読んであげたくなるのかな?
- ・絵本を開くだけで顔の表情が柔らかくなりたくさん笑うようになりました。表情が豊かになったなー、と思うと絵本の力ってすごいなあと思いました。 令和4年度 さくら組 12月~2月分より(ほんの)一部紹介
- ・2年間絵本を読み、すらすら文章が読めるようになった。文字が書けるようになった。絵本を読んで感想が言えるようになった。すさまじく成長できたと思います。そして最近は読み聞かせもしてくれます。これも先生方のお陰でここまで成長できたな、と思います。ありがとうございました。

令和4年度卒園 にじ組保護者(えほんノート最後の“ひとこと”欄より)

親子で(絵)本を通して同じ時間を共有することから生まれる様々な効果、まさに『豊かな心』の育成と、広い意味でESD(持続可能な社会の創り手を育てる教育)につながっていくと考えています。


そして今年度、まずにじ組から「えほんノート」始まりました。

- ・テレビやスマホではなく、一緒に絵本を読む習慣がありとてもありがたいです。
- ・一緒にできる時間を大切にして、楽しく読み聞かせができればと思います。
- ・今年も何の本を借りてくるのか楽しみです。令和5年度 にじ組保護者ひとこと欄

にじ組えほんノート(4/27)



活動の流れ <5月>

時期	さくら組	にじ組
5月上旬 	<ul style="list-style-type: none"> ・参観日に向けて、にじ組と一緒に体操（たけのこ体操）をしたり歌（園歌）を歌ったりする。 ・参観日に渡すお家の人へプレゼントを作る。 ・参観日にお家の人や友達と一緒に体を動かして楽しむ。（親子給食） 	<ul style="list-style-type: none"> ・花の種をまいたり、野菜の苗を植えたりする。 ・春の虫や草花を探して図鑑と見比べる。 ・花の種をまいたり、野菜の苗を植えたりする。 ・参観日にお家の人や友だちと一緒に体操やゲームをする。（親子給食）
5月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭で素足になって砂遊びをする。 ・折り紙教室(イヌ) ・園外保育に行く。 ・絵の具で色水遊びをする ・絵の具やクレパスで大きな紙に思い切り好きな絵を描く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・折り紙教室(テントウムシ) ・園外保育に行く。 ・ボールを使った遊びをする。 ・こども自然動物公園へ遠足に行く。 ・さつま芋の苗を植える。

楽しい連休をお過ごしください。

4月のピジョッコファーム通信



昨年からはじめたソラマメの栽培。昨年は春までは順調に育っていましたが、暖かくなってくるにつれアブラムシが大発生し大変なことになってしまいました。今年は昨年の失敗を繰り返さないように、アブラムシが発生し始めた頃先端を切りました。（よく見るとテントウムシと一緒にいました。がんばれテントウムシ）子供たちは小さなジョーロで何度も何度も水道を行ったり来たりしてお水をあげていました。にじ組は昨年のにじ組が作ったソラマメのおすそ分けをもらったので、「おおきくなってね。」と言いながら食べられるようになるのを楽しみにしていました。

卒園式と入園式を飾った一人一鉢のピオラは真ん中から茎が広がっていました。お迎えに来たママが「誰か踏んずけたのかな？」と言うと「違うよ。もう、お終いだからだよ。」と教えていました。5歳児なのによく学んだな、と感心するとともに何とも微笑ましい母娘の会話が聞こえてきました。ほっこりです。

お終いのピオラ

2年前に、松本・石井・上野(当時)運転手に作ってもらった花壇に、昨年蒔いたり植えたりした花などの栽培物のこぼれ種や根(宿根)から新たに芽を出しコスモスやホオズキが育ってきました。サステイナブルな花壇です。



4月のピジョッコフォト



入園式 げんきいっぱい

令和5年度入園式



「式の言葉」にこたえます



入園式の後、園庭でいっしょにあそびました。

対面式 なかよくしようね

みんな大好き 待ちに待った給食です



プレゼントを渡します。



みんなで鯉くぐり



わーい! 😊 きゅうしょくだー!



今年度最初の給食はカレーです

遊具の使い方…担任が演じて見せて、子供たちに考えさせます。正しい使い方を考えた後は、みんなで仲良く遊びます。



お誕生会(4月・5月) 今日の誕生会の出し物はポンポコさんです。



ひなさん ゆいかさん、おめでとう! ママたちもいっぱいお話してくれました。



ずてきな出し物ありがとうございました。



楽器担当の3人の事前練習



ポンポコの皆さん、園の募集ポスターも貼ってくれました。ありがとうございます。

えほん「りんごだんだん」実験



いろいろなだんだんも用意しました。何のだんだんか分かるかな?

絵本「りんごだんだん」のように、本当にリンゴになっていくのか、興味津々で本物のリンゴを観察しています。でもこの実験1年くらいかかります。



み～んな！げんき！ さくらぐみ

『 ようこそ鳩山幼稚園へ！！ 』

さくら組担任 田畑 瞳



《遊びたい！！》

入園式の日から、元気に登園しているさくら組さん。朝バスから降りると、お部屋までにし組さんに手を引かれて、「おはようございます」と先生と挨拶をして1日が始まります。すぐに遊び出したいけれど、朝の身支度が待っています。一人では大変！しかし、先生だけではなく、にし組さん達が「手伝いにきたよ～！」と一緒に支度をしてくれます。頑張っ支度を終えると、「砂場で遊びたい！」「三輪車に乗りたい！」「車で遊びたい！」それぞれに遊びたいところへと、駆け出していく『遊びたい気持ち』いっぱいのさくら組さんです。

《さくら組さん！ はーい！》

入園式の時には、小さかった声も、今では「さくら組さーん」と呼ぶと、「はーい！」とニコニコな表情で返事が返ってくるようになりました。みんなで一緒に絵本を読んだり、手遊びをしたり、ダンスや歌を歌ったり、お弁当を食べたり、初めてのことがいっぱい、まだまだドキドキすることもたくさんありますが、「みんなと一緒に幼稚園って楽しい！」と体いっぱい心いっぱい感じて過ごしていきたいと思います。

《かして・いいよ》

砂場やままごとで遊んでいると、友達が使っている道具があると、遊びがもっと楽しくなることがあります。そんな時には、「かして」と声を掛けてみます。さくら組でも「かして」と教師と一緒に声を掛ける機会が増えてきました。「かして」「いいよ」「入れて」「いいよ」お友達と仲良く遊べる魔法の言葉。これからいろいろな遊びを通して、「友達と一緒に楽しい！」の気持ちをたくさん感じていきたいです。

にじいろ

『 にじ組になってうれしい気持ち 』

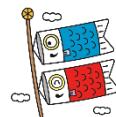
にじ組担任 窪田幸恵



皆が心待ちにしていたにじ組への進級！子供たちの心の中には、ドキドキとワクワクがたくさんつまっているようです。さくら組さんのお手伝いをしようと、自分の支度を済ませて超特急で隣の部屋へと向かうにじ組の子供たちの姿もたくさん見られます。朝、担任がバスから降りて保育室に帰ってくると「先生、もうさくら組さんのお世話はしてきたから大丈夫だからね」とAちゃんが嬉しそうに伝えにきてくれました。支度より遊びたい気持ちでいっぱいのさくら組の友達の顔を覗き込み、「頑張ろうね！」と優しく声を掛けてお世話をするBちゃん！手伝いを終えたC君は「は～疲れた！」と言いながらもどこか嬉しそうに満足そうな表情です。一つ年下のさくら組さんのお手伝いをしながら、自分たちが幼稚園でお兄さんお姉さんになったことを実感し、今、とても張り切って生活に取り組んでいます。

《～耳を澄ませていると聞こえてくる～みんなのつぶやき》

- ★「にじ組ならこれくらい当たり前だよ！」
- ★「さくら組さんのお世話、大変だけど楽しかった！」
- ★「これこれ、これがにじ組の色！」(絵本ノートがにじ組のクラスカラーの緑色に変わったのを見て)
- ★「あ～！早くさくら組さんと『たけのこ体操』がしたいな！」



みんなの話す言葉の一つ一つから、年長になった喜びが感じられ私も嬉しくなります。今年度も、12人の仲間です。いろいろなことに挑戦し、一緒に感じたり考えたりしながら、楽しい毎日が過ごせるようにしていきたいと思います。一年間どうぞよろしくお願い致します。